

会議の実施日時	令和4年11月15日（火） 令和4年度 第2回（Web開催）
<b>地域医療に関するアンケート結果について</b>	
<b>【説明概要】（事務局）</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>○各医療機関のプラン策定や圏域での地域医療構想を進めるに当たって、8月から実施した医療機関へのアンケートの結果について、内容を報告する。</li><li>○（1）の圏域内の5疾病、5事業、在宅医療の課題について、は、本圏域に限ったものではなく、県内で共通するものもあるが、例えば救急医療は、新型コロナが急拡大する中で、改めて顕在化したものや、今後の医師の働き方改革の影響などが挙げられている。</li><li>○また、周産期医療は、本圏域の課題でもあるが、提供体制の充実を求める意見が挙げられている。</li><li>○これらの課題に加え、新たに追加された6事業目の新興感染症等対応を含めて、今後、本会議や関係会議で協議を行い、次期保健医療計画の策定や、地域医療構想の実現につなげていきたいと考えている。</li><li>○また、具体的な対策の実現に向け、必要に応じて、政策医療を担う県や市町と協議を行っていかねばと考えている。</li><li>○（2）の無床診療所のアンケート結果については、本圏域の地域医療構想アドバイザーが、調査項目のうち医師数を分析されたものである。</li><li>○無床診療所の年齢別常勤医師数、地区別の年齢別常勤、非常医師数を比較されているが、いずれも10年後の地域医療の維持が困難となる可能性が示唆されているものとする。</li><li>○調査結果については、他の調査項目の分析を含めて、アドバイザーから直接、講演会等で説明していただく予定としている。</li><li>○ほかの項目も含め、地域医療構想アドバイザーに講演会で説明していただく予定。</li></ul>	
<b>【質疑・意見】</b>	
<p>（委員）周産期に関して当圏域で完結するようにどうすればいいか考えていければと思う。</p> <p>（委員長）周産期については非常に難しい課題であるが、協議の機会を持ってしっかりと対応していきたい。各分野色々見ても様々な課題を抱えている。救急、がん医療などについても、しっかりと対応していきたい。</p>	